

ガソリンを燃料とする 発電機のチェックポイント

各項目ごとに安全に使用出来る状況かチェックしてください。

使用するとき

- ☐ 設置場所は、可燃物や危険物等から離れた場所とする。
- ☐ 関係者以外の者が触れることの無いように監視人を置く。

補給用のガソリンを用意するとき

- ☐ 検査に合格した金属製の容器に入れること。
- ☐ 可燃性蒸気が漏れないようにキャップ等を確実に締めること。
- ☐ 容器は、火気（コンロ）や発電機から離れた場所に置くこと。
- ☐ 容器は、直射日光の当たらない風通しのよい場所に置くこと。
- ☐ 日中で長時間にわたって容器を屋外に置く場合は、容器の変形や破裂を防止するために、付近に火気のない風通しのよい場所で圧力調整ネジ等を緩めて、容器内部の圧力を解放すること。

ガソリンを給油するとき

- ☐ エンジンの停止を確認すること。
- ☐ 付近に火気（タバコなど）が無いことを確認すること。
- ☐ 風通しのよい場所で行うこと。

☐ 容器のキャップを開ける前に圧力調整ネジ等を緩めて、内部の圧力を解放すること。

☐ 容器に静電気が帯電している恐れがあるので、容器を地面に直接置くなどして、静電気を除去してから給油すること。

その他

☐ 取扱説明書に記載の安全事項を必ず守ること。

☐ 消火器を準備すること。

※過去には、取扱いの不注意により事故が発生し死傷者が発生しています。

この催し物を楽しみに沢山の方々が来場される事が予想されます。

その方々の笑顔と楽しい思い出を守るためにも、十分に注意を払い、営業して頂きますようよろしくお願いします。

大船渡消防署

住田分署予防係

TEL 46-2119